

Tsuyama College		Year	2017		Course Title	倫理
Course Information						
Course Code	0002			Course Category	General / Compulsory	
Class Format	Lecture			Credits	School Credit: 2	
Department	Department of Integrated Science and Technology Communication and Informations System Program			Student Grade	1st	
Term	Year-round			Classes per Week	2	
Textbook and/or Teaching Materials	『現代の倫理』（山川出版社）					
Instructor	INADA Tomomi,					
Course Objectives						
1. 諸思想や諸宗教において、人としていかに生きるべきと考えられてきたか、理解できる。 2. 環境問題、資源・エネルギー問題、南北問題、人口・食糧問題といった地球的諸課題とその背景について理解できる。 ◎人間性、教養、モラルなど、社会的・地球的観点から物事を考えることができる。						
Rubric						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	諸思想や諸宗教において、人がいかに生きるべきと考えられたか、詳細かつ発展的に理解できる。		諸思想や諸宗教において、人がいかに生きるべきと考えられたか、重要事項を詳細かつ基本的に理解できる。		諸思想や諸宗教で、人がいかに生きるべきと考えられたか、基本的に理解できない。	
評価項目2	環境問題、エネルギー問題といった地球的諸課題について詳細かつ発展的に理解できる。		環境問題、エネルギー問題といった地球的諸課題について重要事項を詳細かつ基本的に理解できる。		環境問題、エネルギー問題といった地球的諸課題について基本的に理解できない。	
評価項目3	人間性、教養など、社会的・地球的観点から物事を詳細かつ発展的に考えることができる。		人間性、教養など、社会的・地球的観点から物事を詳細かつ基本的に考えることができる。		人間性、教養など、社会的・地球的観点から物事を基本的に考えることができない。	
Assigned Department Objectives						
Teaching Method						
Outline	本科目では、生命倫理や環境倫理といった、現代社会がはらむさまざまな倫理問題を具体的に検討する。また、さまざまな文化圏の哲学・倫理・宗教について歴史的に概観し、倫理について考えるための基礎教養を学習する。					
Style	年4回の試験100%（その内訳は、25%×4）。それぞれの試験で、上記の達成目標の達成度を判定できる課題を課す。定期試験では教科書・ノートの持ち込みを許可しない。原則として、再試験は実施しない。					
Notice	本科目は環境教育関連科目である。 本科目は、現代社会の倫理問題を具体的に検討することによって、一般科目教員が技術者倫理を体系的に概説する「工業倫理学」（5）、専門教員が教育するさらに実践的な「工学倫理」（専1）の基礎科目として役立つ。 遅刻については、授業に大幅に遅れてやってきた学生は欠課とするが、何回かの遅刻を1欠課とするという措置はとらない。					
Course Plan						
			Theme		Goals	
1st Semester	1st Quarter	1st	●ガイダンス			
		2nd	●第Ⅰ部「青年期と自己の課題」			
		3rd	●第Ⅰ部第1章「青年期と自己の探求」			
		4th	●第Ⅰ部第1章「青年期と自己の探求」			
		5th	●第Ⅰ部第1章「青年期と自己の探求」			
		6th	●第Ⅰ部第2章「自己と他者」			
		7th	●第Ⅰ部第2章「自己と他者」			
		8th	（前期中間試験）			
	2nd Quarter	9th	●第Ⅱ部「人間としてのあり方・生き方」			
		10th	●第Ⅱ部第1章「人間としての自覚」			
		11th	●第Ⅱ部第1章「人間としての自覚」			
		12th	●第Ⅱ部第1章「人間としての自覚」			
		13th	●第Ⅱ部第1章「人間としての自覚」			
		14th	●第Ⅱ部第1章「人間としての自覚」			
		15th	（前期末試験）			
		16th	●前期末試験の返却と解答解説			
2nd Semester	3rd Quarter	1st	●第Ⅲ部「現代社会と倫理」			
		2nd	●第Ⅲ部第1章「現代社会を生きる倫理」			
		3rd	●第Ⅲ部第1章「現代社会を生きる倫理」			
		4th	●第Ⅲ部第1章「現代社会を生きる倫理」			
		5th	●第Ⅲ部第1章「現代社会を生きる倫理」			
		6th	●第Ⅲ部第1章「現代社会を生きる倫理」			
		7th	●第Ⅲ部第1章「現代社会を生きる倫理」			
		8th	（後期中間試験）			
	4th Quarter	9th	●第Ⅲ部「現代社会と倫理」			
		10th	●第Ⅲ部第2章「現代の課題と倫理」			

		11th	●第Ⅲ部第２章「現代の課題と倫理」	
		12th	●第Ⅲ部第２章「現代の課題と倫理」	
		13th	●第Ⅲ部第２章「現代の課題と倫理」	
		14th	●第Ⅲ部第２章「現代の課題と倫理」	
		15th	(後期末試験)	
		16th	●後期末試験の返却と解答解説	

Evaluation Method and Weight (%)							
----------------------------------	--	--	--	--	--	--	--

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	Total
Subtotal	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	80	0	0	0	0	0	80
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	20	0	0	0	0	0	20